

平成 21 年度 事業 計画 書

財団法人日本アウトワード・バウンド協会

平成21年度 事業計画書

(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

・会議の開催

1. 理事会・評議員会

(1) 平成21年度第1回理事会及び評議員会開催

開催予定 平成21年5月

議 事 平成20年度事業報告及び平成20年度収支決算について 他

(2) 平成21年度第2回理事会及び評議員会開催

開催予定 平成22年3月

議 事 平成22年度事業計画及び平成22年度収支予算について 他

・事業の計画

アウトワード・バウンド・スクール(OBS)はドイツ生まれの教育学者クルト・ハーン博士の教育理念「奉仕・努力・不屈」を掲げ学校を運営しています。その教育目標は「若者は経験することにより、正しい価値観を形成することができる。その経験を通して、積極的な好奇心や不屈の精神、理性と自制心など、特に他の人々に対する思いやり等を育成すること」です。

事業の種類は大きく分けて5項目あります。

1. アウトワード・バウンド・スクール(OBS)の設置並びに運営
2. 冒険(野外)教育指導者の育成
3. OBSの教育理念の普及並びにカリキュラムの調査研究
4. 海外のOBSとの交流並びに国内外の野外教育関係機関との連携・協力
5. OBS機関紙等の発行

1. アウトワードバウンドスクール(OBS)の設置並びに運営

(1) 主催事業

1) セルフディスカバリーコース

a) セルフディスカバリー 21・10・7・5日間

OBSの教育理念を伝え、青少年健全育成の基本となるコースです。野外の冒険的な活動、例えば登山、ロッククライミング、カヤック、マウンテンバイク(MTB)、沢登りなどのチャレンジ体験を通し、自分を見つめます。自分の本当の姿は、目指す目標は、困難に立ち向かう勇氣、あきらめない、仲間を思う気持ち、助け合う心等、常に自分に問いかけながら、チャレンジを行い、自己効力感を深めます。最終的に、ありたい自分を発見し、人生での目標にむけての準備を提供します。

b) セルフチャレンジ 3日間

セルフチャレンジ3日間は、アウトワード・バウンドのプログラムの中でも、もっともチャレンジな活動を凝縮して提供するものです。日常にはない達成感を感じ、自己効力感を得るコースです。思いやる気持ちを感じながら、本当の自分を発見します。

2) ジュニアコース

a) ジュニア・アドベンチャー 7・5日間

子どもたち(小学3年から中学3年)のためのプログラム。普段の生活や学校教育では経験することができない、自然の中での冒険活動を通して「心揺れる体験」を提供します。自分自身に自信を持ち、人に対して思いやりや協調性、感動する心を持つようになり、疑似体験ではない、身体を使った本物の体験であり、子どもたちに必要な「生きる力」が身につくプログラムです。活動例としては、冬は雪上キャンプ、雪洞泊、スキーや雪山遠征、夏はロッククライミングや沢登り、登山やマウンテンバイクでの遠征、いかだづくりや秘密基地づくりなど、大人顔負けのアドベンチャーに挑戦します。

3) その他

a) エンパワーメント3日間

エンパワーとは再充電、再び力をつけるという意味です。社会人として様々な人生経験を積んできた方が、アウトワード・バウンドの冒険教育を通じて、さまざまなチャレンジに取り組み、もう一度自分の中に眠っている力を発揮し、確認するコースです。

b) 体験コース 2日間

教育の現場に関わる方、教師を目指す方に、アウトワード・バウンドの理念とプログラムを体験から理解していただくためのコースです。困難な状況に出くわしたときに、どんな気持ちになり、どのように乗り越えようとするのかなどの体験プログラムです。

c) J A L T 69日間 冒険教育指導者育成コース(夏期)

W - J A L T 40日間 冒険教育指導者育成コース(冬季)

無雪期・積雪期の様々な冒険的活動や教育として活かすための知識・技術を身につけ、経験することで、実際の現場での指導、運営、安全管理などの基礎を習得し、冒険・野外教育の指導者を育成します。

d) アウトドア・エデュケーターコース

野外体験教育の指導者を志す方のための指導者育成コース。ねらいを持った野外活動の創造を参加者同士の相互実習で学んでいきます。

e) リスクマネジメント・トレーニング

事故やけがにつながるリスクを正確に把握・評価できるようになることを目的としています。指導者と参加者役に分かれた、相互実習にて全ての感覚を使って、様々なリスクの把握を行ない、そのリスクがどれぐらいのものなのかを評価していきます。実習後の検証を通じて、指導者と参加者の間の評価の違いを参考にしながら適正なリスクマネジメントについて学びます。

f) WILDERNESS ADVANCED FIRST AID (WAFA) 野外救急法資格取得コース

(ウィルダネス・アドバンスド・ファースト・エイド コース)

日本での野外教育並びに自然体験活動の安全やリスクマネジメントの向上を目指し、北米並びに諸外国ではスタンダードになっている野外救急法の資格取得コースを開催します。アメリカよりインストラクターを招へいし、講習を受講、実技・筆記テスト合格者には資格が授与されます。

主催コース一覧

	コース名	期間	回数	年齢	主な活動	開催場所
セルフ デイス スカバリ	セルフ・イスカ・リー 21 日間	21 日間	1 回	16-29 歳	登山、MTB、ロック他	長野校
	セルフ・イスカ・リー 10 日間	10 日間	1 回	16-29 歳	登山、MTB、ロック他	長野校
	セルフ・イスカ・リー 7 日間	7 日間	1 回	16-36 歳	厳冬期登山遠征	長野校
	セルフ・イスカ・リー 5 日間	5 日間	3 回	16-36 歳	MTB、ロック、沢登他	長野校
	セルフチャレンジ 3 日間	3 日間	5 回	16-36 歳	MTB、ロック、沢登他	全国各地
ジュ ニア	ジュニア・アドベンチャー	7 日間	1 回	小3-中学	登山、MTB、沢登、他	長野校
	ジュニア・アドベンチャー	5 日間	2 回	小3-中学	雪洞、XC スキー、他	長野校
その他	エンパワメント	3 日間	2 回	37-60 歳	登山、ロック、他	長野校
	体験コース	2 日間	5 回	20 歳 ~	ロック、MTB 等	長野校・西湖
	J A L T	69 日間	1 回	18 歳 ~	講義、実習、体験、評価	長野校
	W - J A L T	40 日間	1 回	18 歳 ~	講義、実習、体験、評価	長野校
	アウト・アドレジャー	7 日間	1 回	18 歳 ~	講義、実習、体験、評価	長野校
	リスクマネジメント	2 日間	2 回	16 歳 ~	安全管理、実習、評価	兵庫、東京
	W A F A	4 日間	3 回	18 歳 ~	講義、実技、テスト	長野校、他

(2) 受託コース

1) 学校団体

中学、高校、大学の野外活動体験コース及び単位取得のためのコース

a) 野外体験コース

横浜山手女子高校、千里国際学園、公文国際学園、A S I J (アメリカン・スクール・イン・ジャパン)、H K I S (香港インターナショナルスクール) 等

b) 単位取得コース

田園調布学園大学、淑徳大学、浜松大学 等

2) 企業

a) 新入社員研修

日本ミシュランタイヤ、ネットワーク・サービス&テクノロジー (NSAT)、
ジュピター・ショップ・チャンネル (予定)

b) 社員研修

佐川急便東京支社 (予定) 他

3) その他

珠洲青年会議所 他

2. 冒険(野外)教育指導者の育成

主催コースの中で紹介した冒険(野外)教育指導者育成コースのほか、団体、学校等へ講師を派遣し、野外教育・冒険教育の指導者を目指す方のための講習、プログラム開発、また、野外教育・冒険教育に必要な技術と知識、並びにリスクマネジメントのための指導者講習を行います。

国立磐梯青少年交流の家、日本キャンプ協会、東京都キャンプ協会、各地区キャンプ協会、国際アウトドア専門学校、武蔵野市スポーツ振興事業団、信州アウトドア・プロジェクト

3. アウトワード・バウンドの教育理念の普及並びにカリキュラムの調査・研究

(1) アウトワード・バウンドの教育理念の普及

大学・青少年団体・関係団体の協力によりアウトワード・バウンドの教育理念について話し、広報する機会を設けます。また各種イベント等に参加しアウトワード・バウンドの認知広報活動を行います。

(2) カリキュラムの調査・研究

大学または研究者と共同しOBS参加者の意識変化の調査を実施し、OBSプログラムの効果測定を行い、結果を公開します。また、それらをもとに、今後のカリキュラム研究の一助とします。

4. 海外のアウトワード・バウンド・スクールとの交流並びに、国内外の野外教育関係機関との連携協力

(1) 海外のアウトワード・バウンド・スクールとの交流

1) カンファレンス 台湾OBS 5月15日～17日

5月に台湾OBS主催にて行われる、アドベンチャー・ラーニング・カンファレンスに出席し、アジア各国のOBS関係者、野外教育関係者と交流を行い、情報交換を行います。また、それを機にジョイントプログラムなどの計画を行います。

2) プログラム・レビュー・リーダー・トレーニング シンガポールOBS

6月9日～15日

6月にアウトワード・バウンド・インターナショナル(OBI)主催で行われる、プログラム・レビュー・リーダー・トレーニングに参加し、その後、アジアのOBSでのレビューに協力を行う。また、それを機に交流を深め、情報交換等を行う。

3) スタッフ・シンポジウム フィンランドOBS 9月28日～30日

9月に開催されるスタッフシンポジウムへ参加し、各国のスタッフとの交流、並びにワークショップで日本OBSを紹介し、日本のOBSの認知を高めます。

4) スタッフの受入・研修

海外のOBS指導者の受け入れや、日本のスタッフの留学などを行う。また、韓国、香港、シンガポール、台湾、マレーシア等、アジア諸国のOBSとの情報交換をします。

(2) 国内外の野外教育関係機関との連携協力

野外教育の普及のために、他団体との協力を行います。また各種セミナー並びにフォーラム等に積極的に参加し、OBSの認知・広報活動、情報交換を行います。

1) スタッフ派遣

子ども夢基金審査員・信州大学教育学部非常勤講師・東京都キャンプ協会理事・日本キャンプ協会専門委員・冒険教育を推進する会

2) 諸団体のフォーラム等への参加

日本野外教育学会第12回大会・日本キャンプ協会キャンプミーティング・CONEフォーラム等参加します。

3) 運営協力

冒険教育を推進する会

ジュニアアドベンチャー15日間・ユースアドベンチャー8日間・おたり森の子クラブ等

5. アウトワード・バウンドの機関紙等の発行

ニュースレターの発行：年1回

協会概要 作成

広報用の資料作成

6. その他本協会の目的を達成するために必要な事業

ホームページの改善を行い広報効果を高めます。

OBS普及の支援者づくりと組織化を行います。

(6) 兵庫県キャンプ協会指導者研修事業

月	日程	期間	事業名	対象者	定員	延人員
10月	17(土)~18(日)	1泊2日	但馬キャンプ指導者ミーティング	一般	20	40
3月	5(土)~7(日)	2泊3日	雪中キャンプ	一般	20	60
	合計				40	100

(7) 兵庫県ネイチャーゲーム協会指導者養成事業

月	日	期間	事業名	対象者	定員	延人員
5月	29(金)~31(日)	2泊3日	ネイチャーゲームリーダー養成講座	一般	20	60

一般受託事業については、空き状況によりその都度対応します。